

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 小川香料株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 103-0023 東京都中央区日本橋4-1-11	
本票作成	部署名：岡山工場 生産部設備課				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	食品用香料、化粧品用香料及びこれらの関連素材を顧客に供給して最終商品に使用していただいている原料供給会社である。従業員数は約200名で第2種エネルギー管理指定工場に指定されている。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県勝田郡勝央町太平台1-2	
	②	岡山物流センター		岡山県勝田郡勝央町太平台8	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 30 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 5 年度)
	8,088 t CO ₂	6,751 t CO ₂	7,845 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	岡山工場	6,179 t CO ₂
	②	岡山物流センター	572 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 元 年度	～	令和 5 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	12.3 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		1,281 t CO ₂ /(千t)	1,124 t CO ₂ /(千t)	1,243 t CO ₂ /(千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

令和元年度は削減目標を達成することができた。削減要因として岡山工場の購入電力会社を変更したことによる効果が大きな要因と考えられる。(中国電力0.000636 t-CO₂/kWh→関西電力0.000334t-CO₂/kWh)

【推進体制】

省エネ法・環境マネジメントシステムによる全社的な取り組みと、各部署で環境目標をPDCAサイクルにより確実に実施していくことを基本に削減を検討する。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場 岡山物流センター	<p>(令和元年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・業務改善活動の推進による、省エネ活動の推進・休憩時間等のこまめな消灯・空調機の設定温度・不要ヶ所の空調停止、主要ヶ所の室温記録と運転監視・照明設備の適切な運用と高効率機器への更新・高効率モーター、インバーター制御の採用・高効率型トランスへの更新・空調機の高効率機種への更新 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・スレート屋根・外壁の建屋断熱強化による空調設備の効率向上・照明設備の適切な運用と高効率機器への更新・社用車のリース期間見直しによる低燃費車の採用・高効率モーター、インバーター制御の採用・省エネトランスへの更新・冷凍機・空調機の高効率機種への更新・蒸気ボイラーの燃料切り替えによるCo2削減の検討

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

特になし